

2026年4月吉日

2028年光化学討論会の開催地の募集

会員の皆様へ

光化学協会では、正会員の皆様から2028年光化学討論会の開催地のご提案を募集します。詳細については、光化学協会ウェブサイト、およびそこからダウンロードできる募集要項と応募書類をご覧ください。（メールアドレスをお届け頂いている正会員の皆様には、メールでも募集案内をお送りしますのでご覧ください。）

光化学の発展のためには、国内各地での討論会開催が望まれます。皆様からの積極的なご応募をお待ちしております。

募集開始：2026年 4月 3日（金）

募集締切：2026年 5月22日（金）

応募方法：光化学協会事務局（koukagaku@photochem.jp）宛メールで応募書類を提出

（件名：2028年光化学討論会 応募書類）

URL：https://photochemistry.jp/member/member_news.html

<応募書類について>

書類1：2028年光化学討論会 開催応募【概略】

以下の項目について、できる限り具体的にご記入下さい。

(1) 現地実行委員長

(2) 主な現地実行委員（協力者の総数）

(3) 開催地

※募集期間が短いため、以下の(4)～(7)については分かる範囲で書類を作成いただければ結構です。

(4) 会場

(5) 会場の付帯設備

(6) 開催日程

・国内外の他学会、特に分子科学討論会、分析化学討論会、錯体化学討論会、基礎有機化学討論会、有機金属化学討論会などの日程に御配慮頂くと幸いです。

(7) 予算案

・収入（内訳、合計）および支出（内訳、合計）があれば、別紙提出でも構いません。

書類2：2028年光化学討論会 開催応募【理由書】

形式や内容、分量は自由です。

【概略】の内容を含め、開催への熱意・具体的な予算案などを詳しくご記入下さい。

<2027年までの光化学討論会について>

（上段）会期

（下段）会場・現地実行委員長ないし副委員長等（括弧内は討論会担当の常任理事）

2027年 9月 7日（木）～ 9日（土）

電気通信大学・平野 誉（鳥本 司）

2026年 9月 8日（火）～ 10日（木）

神戸大学 鶴甲第1キャンパス・小堀康博（鳥本 司）

2025年 9月 4日（木）～ 6日（土）

立教大学 池袋キャンパス・森本正和（立川貴士）

- 2024年 9月 3日（火）～ 5日（木）
九州大学 伊都キャンパス・安達千波矢（立川貴士）
- 2023年 9月 5日（水）～ 7日（金）
広島国際会議場・安倍 学（藤塚 守）
- 2022年 9月13日（火）～15日（木）
京都大学桂キャンパス・今堀 博（藤塚 守）
- 2021年 9月14日（火）～16日（木）
朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター・長谷川英悦（鳥本 司）
- 2020年 9月9日（水）～11日（金）
オンライン開催・石谷 治（鳥本 司）
- 2019年 9月10日（火）～12日（木）
名古屋大学東山キャンパス・関 隆広（石田和之）
- 2018年 9月 5日（水）～ 7日（金）
関西学院大学・玉井尚登（石田和之）
- 2017年 9月 4日（月）～ 6日（水）
東北大学青葉山キャンパス・福村裕史、和田健彦（瀬川浩司）
- 2016年10月5日（水）～ 7日（金）
東京大学駒場リサーチキャンパス・橋本和仁、石井和之（瀬川浩司）
- 2015年 9月 9日（水）～ 11日（金）
大阪市立大学杉本キャンパス・岡田恵次（唐津 孝）
- 2014年10月11日（土）～ 13日（月）
北海道大学札幌キャンパス・喜多村昇（唐津 孝）
- 2013年 9月11日（水）～ 13日（金）
愛媛大学城北キャンパス・小島秀子（石谷 治）
- 2012年 9月12日（水）～ 14日（金）
東京工業大学大岡山キャンパス・渋谷一彦（石谷 治）

<選定手順・方法について>

以下の手順・方法により選定し、理事会での承認、総会での報告となります。

- (1) 正会員からの応募
- (2) 常任理事会での審査（条件等を確認し、必要ならば候補地を絞る）
- (3) 理事による採点

採点方法：応募書類をもとに、常任理事を含む理事全員が以下の5項目について、合計50点満点で採点する。この採点結果をもとに、常任理事会によって最終案を選定する。なお、現地実行委員会に理事が含まれる場合は、採点に加わらない。

- (i) 熱意：10点
 - ・現地実行委員長が光化学討論会の開催に十分熱意があること
- (ii) 協力体制：20点
 - ・光化学討論会・光化学協会への貢献度、光化学研究の業績、光化学研究者、現地実行委員や協力者の数が十分であること
- (iii) 会場の機能と経費：10点
 - ・機能に優れ、安価あるいは無料の開催会場・必要経費の供出ができること
- (iv) アクセス・宿泊施設：5点
 - ・国内外からのアクセスがよく、宿泊施設が充実していること
- (v) 開催時期：5点
 - ・国内外の他学会と重複しない適当な日程で開催できること

(以上)